

# 良い会社を次代に引き継ぐ

事業承継を企業発展の機会に

ACTIVE KUMIAI

## 協同組合 甲府市造園協会



伊藤診断士によるわかりやすい講習

中小企業診断士のI・T・O中小企業経営研究所伊藤文仁氏を招き、「円滑に事業承継をすすめるためのポイント」のテーマで行われた。

研修は事前に組合員を対象に実施したアンケート調査の結果を参考に進められ、伊藤先生からは事業承継は単なる社長の交代ではなく、企業の経営資源（ヒト・モノ・カネ・システム）を後継者へ引き継ぐことなので会社の経営状況、経営資源、経営者の財産、後継者の資質などの現状把握を確実に行うことが必要である。事業承継計画を中長期の経営計画に盛り込む形で策定し、後継者候補を発表し中長期ビジョンや経営理念などについて社内浸透を図る。また、ステークホルダー（社内、取引先、業界他社、金融機関などの利害関係先）からの理解を得るとともに後継者教育、財産、負債の引継処理を計画し、課題解決を図ること。承継計画は、社長の健康寿命を考慮し、10年程度の期間が必要である。と取り組まなければならない事項について具体的に解り易い説明があった。

清水理事長は、「円滑な事業承継を機会に組合員の経営力が向上することは、業界の発展や組合の活性化にもつながる重要な課題だと感じた。組合では、組合員の経営力アップにつながる研修を継続して実施することが組合の重要な役割だと思う。」と語った。



熱心に聞き入る参加者